

#2  
04-01-03  
Cw  
PATENTS

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Yoichi OKANO

Serial No. (unknown)

Filed herewith

PRIZE ADVERTISEMENT SERVICE  
SYSTEM AND METHOD OF CONDUCT-  
ING PRIZE ADVERTISEMENT



CLAIM FOR FOREIGN PRIORITY UNDER 35 U.S.C. 119  
AND SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

Commissioner of Patents

Washington, D.C. 20231

Sir:

Attached hereto is a certified copy of applicant's corresponding patent application filed in Japan on January 18, 2001, under No. 2001-9738.

Applicant herewith claims the benefit of the priority filing date of the above-identified application for the above-entitled U.S. application under the provisions of 35 U.S.C. 119.

Respectfully submitted,

YOUNG & THOMPSON

By

*Benoit Castel*  
Benoit Castel  
Attorney for Applicant  
Registration No. 35,041  
745 South 23rd Street  
Arlington, VA 22202  
Telephone: 703/521-2297

January 17, 2002

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

10/046782 US  
01/17/02  
10/046782 PTO

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日  
Date of Application:

2001年 1月18日

出願番号  
Application Number:

特願2001-009738

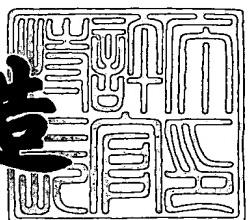
出願人  
Applicant(s):

日本電気株式会社

2001年11月16日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3101364

【書類名】 特許願  
【整理番号】 53400129  
【提出日】 平成13年 1月18日  
【あて先】 特許庁長官殿  
【国際特許分類】 G06F 17/60  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内  
【氏名】 岡野 洋一  
【特許出願人】  
【識別番号】 000004237  
【氏名又は名称】 日本電気株式会社  
【代理人】  
【識別番号】 100064621  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 山川 政樹  
【電話番号】 03-3580-0961  
【手数料の表示】  
【予納台帳番号】 006194  
【納付金額】 21,000円  
【提出物件の目録】  
【物件名】 明細書 1  
【物件名】 図面 1  
【物件名】 要約書 1  
【包括委任状番号】 9718363  
【ブルーフの要否】 要

前記懸賞広告リストで提供する懸賞広告数を決定することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項3】 請求項1記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記サービス提供者サーバは、前記懸賞広告リストの懸賞広告に対する当該ユーザーによる応募の回数を管理し、その応募回数が規定数に達したユーザに対して所定の特典を付与する特典付与手段をさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項4】 請求項1記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記懸賞広告提供者端末は、前記サービス提供者サーバからの前記応募者情報に対応する応募者の中から当該懸賞広告の抽選を行う抽選手段をさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項5】 請求項4記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記懸賞広告提供者端末は、前記抽選手段による抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理する賞品管理手段をさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項6】 請求項3記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記サービス提供者サーバは、前記特典付与手段により前記特典を付与したユーザの中から抽選を行う抽選手段をさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項7】 請求項6記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記サービス提供者サーバは、前記抽選手段による抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理する賞品管理手段をさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項8】 請求項1記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記サービス提供者サーバは、前記応募受付手段により当該懸賞広告への応募を受け付けた各ユーザの中から当該懸賞広告についての抽選を行う抽選手段と、

この抽選手段による抽選で当選したユーザのユーザ情報を当選者情報として、対応する懸賞広告提供者端末へ送付する当選者情報送付手段とをさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項9】 請求項8記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、前記懸賞広告提供者端末は、前記サービス提供者サーバから送付された当選者情報に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理する賞品管理手段をさらに有することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項10】 請求項5, 7または9記載の懸賞広告サービスシステムにおいて、

前記賞品管理手段は、電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信することを特徴とする懸賞広告サービスシステム。

【請求項11】 通信ネットワーク上で懸賞広告を実施することにより、所望の広告を行うとともにその懸賞広告に応募した応募者の応募者情報を収集する懸賞広告サービス方法において、

懸賞広告を提供する懸賞広告提供者側の懸賞広告提供者端末および懸賞広告に応募するユーザ側のユーザ端末と通信ネットワークを介して各種情報をやり取りすることにより、懸賞広告提供者からの懸賞広告を通信ネットワーク上で実施するサービス提供者サーバで、

前記懸賞広告提供者端末から受信した懸賞広告情報に基づき各懸賞広告をそれぞれ登録し、

前記ユーザ端末から受信したユーザ情報に基づき懸賞広告サービスを利用するユーザをそれぞれ登録し、

登録された個々のユーザのユーザ情報を元にして前記各懸賞広告から当該ユーザに合致する懸賞広告をそれぞれ選択し、

選択された当該ユーザに合致する複数の懸賞広告の懸賞広告情報からなる懸賞広告リストを対応するユーザ端末へ送付し、

前記ユーザ端末から前記懸賞広告リストの懸賞広告に対するユーザの懸賞応募を受け付け、

懸賞応募を受け付けたユーザのユーザ情報を当該懸賞広告への応募者情報として対応する懸賞広告提供者端末へ送付することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項12】 請求項11記載の懸賞広告サービス方法において、

前記サービス提供者サーバで、当該ユーザのユーザ情報で予め指定された応募頻度に応じて前記懸賞広告リストで提供する懸賞広告数を決定することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項13】 請求項11記載の懸賞広告サービス方法において、

前記サービス提供者サーバで、前記懸賞広告リストの懸賞広告に対する当該ユーザによる応募の回数を各ユーザごとに管理し、その応募回数が規定数に達したユーザに対して所定の特典を付与することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項14】 請求項11記載の懸賞広告サービス方法において、

前記懸賞広告提供者端末で、前記サービス提供者サーバからの前記応募者情報に対応する応募者の中から当該懸賞広告の抽選を行うことを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項15】 請求項14記載の懸賞広告サービス方法において、

前記懸賞広告提供者端末で、前記抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項16】 請求項13記載の懸賞広告サービス方法において、

前記サービス提供者サーバで、前記特典を付与したユーザの中から抽選を行うことを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項17】 請求項16記載の懸賞広告サービス方法において、

前記サービス提供者サーバで、前記抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項18】 請求項11記載の懸賞広告サービス方法において、

前記サービス提供者サーバで、当該懸賞広告への応募を受け付けた各ユーザの中から当該懸賞広告についての抽選を行い、その抽選で当選したユーザのユーザ情報を当選者情報として、対応する懸賞広告提供者端末へ送付することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項19】 請求項18記載の懸賞広告サービス方法において、

前記懸賞広告提供者端末で、前記サービス提供者サーバから送付された当選者情報に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項20】 請求項15または19記載の懸賞広告サービス方法において、

前記懸賞広告提供者端末で、懸賞の賞品として電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【請求項21】 請求項17記載の懸賞広告サービス方法において、

前記サービス提供者サーバで、懸賞の賞品として電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信することを特徴とする懸賞広告サービス方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、懸賞広告サービスシステムおよび方法に関し、特に通信ネットワーク上で懸賞広告を実施することにより、所望の広告を行うとともにその懸賞広告に応募した応募者の応募者情報を収集する懸賞広告サービスシステムおよび方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

インターネットをはじめとする通信ネットワークの普及に伴い、通信ネットワーク上の各種情報配信サービスが広告手段として重要視されつつある。また、通信ネットワークの双方向性を利用して、多数のユーザの利用者情報を容易に収集できる点にも着目されている。

このような観点から、通信ネットワーク上で懸賞広告を実施することにより、所望の広告を行うとともにユーザから利用者情報を収集する懸賞広告サービスも増加しつつある。

【0003】

従来、この種の通信ネットワークを用いた懸賞広告サービスでは、複数の懸賞広告提供者からの懸賞広告情報を、複数のユーザへそれぞれ紹介するとともに、その懸賞広告への応募の際に利用者が入力した利用者情報を懸賞広告提供者へ送

付するシステムが提案されている（例えば、特開2000-101635号公報など参照）。さらには、蓄積した利用者情報をを利用して懸賞応募の際に利用者が応募必要事項を入力する際の手間の軽減を図るシステムも提案されている。

#### 【0004】

このような懸賞広告サービスシステムでは、ユーザに懸賞広告情報を送付する手段として、多数のユーザがアクセス可能なw e bページ上で各懸賞広告を一括して告知する方法がある。

また、特定のユーザに対して電子メールを使って懸賞広告情報を個別に配信するメールマガジン (mail magazine) を活用する方法や、電子メールの同報通信機能を用いた電子掲示板的なサービスであるメーリングリスト (mailing list) を活用する方法もある。

#### 【0005】

##### 【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、このような従来の懸賞広告サービスシステムには、次のような問題点があった。

第1の問題点は、懸賞広告提供者にとって本来懸賞広告を行いたいと思われるターゲット層（性別、年齢、職業、住所、趣味趣向などにより分類されるユーザ層）について効果的な広告効果を得ることができないということである。その理由は、懸賞広告の応募者は広告効果そのものより懸賞賞品に興味があるため、あらゆる層の応募者が応募してくるからである。

#### 【0006】

また、第2の問題点は、ユーザが複数の懸賞広告に対して容易に応募し難いという問題点があった。その理由は個々の懸賞広告の懸賞広告情報をそれぞれ個別の電子メールでユーザへ提供しているためである。なおw e bページを用いる場合には、多数のユーザに対して複数の懸賞広告が一括して告知されているため、上記第1の問題点を内在している。

本発明はこのような課題を解決するためのものであり、所望のユーザ層に対して効果的に広告を実施でき、またユーザが複数の懸賞広告へ容易に応募できる懸賞広告サービスシステムおよび方法を提供することを目的としている。

## 【0007】

## 【課題を解決するための手段】

このような目的を達成するために、本発明にかかる懸賞広告サービスシステムは、通信ネットワーク上で懸賞広告を実施することにより、所望の広告を行うとともにその懸賞広告に応募した応募者の応募者情報を収集する懸賞広告サービスシステムにおいて、懸賞広告を提供する懸賞広告提供者側の懸賞広告提供者端末と、懸賞広告に応募するユーザ側のユーザ端末と、通信ネットワークを介して懸賞広告提供者端末およびユーザ端末と各種情報をやり取りすることにより、懸賞広告提供者からの懸賞広告を通信ネットワーク上で実施するサービス提供者サーバとを備え、サービス提供者サーバに、懸賞広告提供者端末から受信した懸賞広告情報に基づき各懸賞広告をそれぞれ登録する懸賞広告登録手段と、ユーザ端末から受信したユーザ情報に基づき懸賞広告サービスを利用するユーザをそれぞれ登録するユーザ登録手段と、ユーザ登録手段により登録された個々のユーザのユーザ情報を元にして、懸賞広告登録手段により登録された各懸賞広告から当該ユーザに合致する懸賞広告をそれぞれ選択する選択手段と、選択手段により選択された当該ユーザに合致する複数の懸賞広告の懸賞広告情報からなる懸賞広告リストを対応するユーザ端末へ送付するリスト送付手段と、ユーザ端末から懸賞広告リストの懸賞広告に対するユーザの懸賞応募を受け付ける応募受付手段と、この応募受付手段により懸賞応募を受け付けたユーザのユーザ情報を当該懸賞広告への応募者情報として対応する懸賞広告提供者端末へ送付するユーザ情報送付手段とを設けたものである。

## 【0008】

懸賞広告リストで提供する懸賞広告を選択する場合、選択手段で、当該ユーザのユーザ情報で予め指定された応募頻度に応じて懸賞広告リストで提供する懸賞広告数を決定するようにしてもよい。

また、サービス提供者サーバに特典付与手段を設け、懸賞広告リストの懸賞広告に対する当該ユーザによる応募の回数を管理し、その応募回数が規定数に達したユーザに対して所定の特典を付与するようにしてもよい。

## 【0009】

懸賞広告提供者端末では、抽選手段を設けて、サービス提供者サーバからの応募者情報に対応する応募者の中から当該懸賞広告の抽選を行うようにしてもよい。

さらに、懸賞広告提供者端末に賞品管理手段を設けて、抽選手段による抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理するようにしてもよい。

【0010】

サービス提供者サーバでは、抽選手段を設けて、特典付与手段により特典を付与したユーザの中から抽選を行うようにしてもよい。

さらに、サービス提供者サーバに賞品管理手段を設けて、抽選手段による抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理するようにしてもよい。

【0011】

サービス提供者サーバでは、抽選手段を設けて、応募受付手段により当該懸賞広告への応募を受け付けた各ユーザの中から当該懸賞広告についての抽選を行うとともに、当選者情報送付手段を設けて、抽選手段による抽選で当選したユーザのユーザ情報を当選者情報として、対応する懸賞広告提供者端末へ送付するようにしてもよい。さらに、懸賞広告提供者端末に賞品管理手段を設け、サービス提供者サーバから送付された当選者情報に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理するようにしてもよい。

また、上記した賞品管理手段で、電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信するようにしてもよい。

【0012】

また本発明にかかる懸賞広告サービス方法は、通信ネットワーク上で懸賞広告を実施することにより、所望の広告を行うとともにその懸賞広告に応募した応募者の応募者情報を収集する懸賞広告サービス方法において、懸賞広告を提供する懸賞広告提供者側の懸賞広告提供者端末および懸賞広告に応募するユーザ側のユーザ端末と通信ネットワークを介して各種情報をやり取りすることにより、懸賞広告提供者からの懸賞広告を通信ネットワーク上で実施するサービス提供者サーバで、懸賞広告提供者端末から受信した懸賞広告情報に基づき各懸賞広告をそれぞれ登録し、ユーザ端末から受信したユーザ情報に基づき懸賞広告サービスを利

用するユーザをそれぞれ登録し、登録された個々のユーザのユーザ情報を元にして各懸賞広告から当該ユーザに合致する懸賞広告をそれぞれ選択し、選択された当該ユーザに合致する複数の懸賞広告の懸賞広告情報からなる懸賞広告リストを対応するユーザ端末へ送付し、ユーザ端末から懸賞広告リストの懸賞広告に対するユーザの懸賞応募を受け付け、懸賞応募を受け付けたユーザのユーザ情報を当該懸賞広告への応募者情報として対応する懸賞広告提供者端末へ送付するようにしたものである。

#### 【0013】

懸賞広告リストで提供する懸賞広告を選択する場合、サービス提供者サーバで、当該ユーザのユーザ情報で予め指定された応募頻度に応じて懸賞広告リストで提供する懸賞広告数を決定するようにしてもよい。

また、サービス提供者サーバで、懸賞広告リストの懸賞広告に対する当該ユーザによる応募の回数を各ユーザごとに管理し、その応募回数が規定数に達したユーザに対して所定の特典を付与するようにしてもよい。

#### 【0014】

懸賞広告提供者端末では、サービス提供者サーバからの応募者情報に対応する応募者の中から当該懸賞広告の抽選を行うようにしてもよい。

さらに、懸賞広告提供者端末で、抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理するようにしてもよい。

#### 【0015】

サービス提供者サーバでは、特典を付与したユーザの中から抽選を行うようにしてもよい。

さらに、サービス提供者サーバで、抽選の結果に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理するようにしてもよい。

#### 【0016】

サービス提供者サーバでは、当該懸賞広告への応募を受け付けた各ユーザの中から当該懸賞広告についての抽選を行い、その抽選で当選したユーザのユーザ情報を当選者情報として、対応する懸賞広告提供者端末へ送付するようにしてもよい。

さらに、懸賞広告提供者端末で、サービス提供者サーバから送付された当選者情報に基づきその懸賞広告の賞品送付を管理するようにしてもよい。

## 【0017】

懸賞広告提供者端末では、懸賞の賞品として電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信するようにしてもよい。

また、サービス提供者サーバで、懸賞の賞品として電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信するようにしてもよい。

## 【0018】

## 【発明の実施の形態】

次に、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

図1は本発明の一実施の形態にかかる懸賞広告サービスシステムを示すブロック図である。この懸賞広告サービスシステムは、ユーザ端末21～2N、サービス提供者サーバ31～3M、懸賞広告提供者端末41～4K、これらを接続するインターネットなどの通信ネットワーク10、および懸賞賞品を郵送・宅配する郵送／宅配ネットワーク15から構成されている。これらユーザ端末、サービス提供者サーバ、懸賞広告提供者端末の台数は図1によらず、それぞれ1台以上であればよい。

## 【0019】

本発明において、懸賞広告とは、懸賞広告提供者が、商品、製品・サービスモニター権、現金などの賞品を用いて告知広告を行い、応募者すなわちユーザが応募必須事項、例えば名前、生年月日／年齢、性別、住所、職業、連絡先電話番号、メールアドレス、端末種別（P Cか携帯電話端末かなど）、応募の頻度、趣味などの情報を通知するとともに、クイズの答えやアンケートなどを懸賞広告提供者に対して回答する事を条件に、抽選で（ただし、応募者全員を当選者とすることも含む）上記の賞品を提供することをいう。

## 【0020】

ユーザ端末21～2Nは、通信ネットワーク10への接続機能を持つコンピュータ（パソコン）、携帯電話端末、P D A（Personal Digital Assistants）な

どの情報処理装置である。本実施の形態では、ユーザ端末として携帯電話端末を用いる場合を例として説明する。

ユーザ端末21～2Nには、通信ネットワーク10を介して接続しているサービス提供者サーバ31～3Mからの懸賞広告情報を画面に表示する機能、およびユーザ登録情報や懸賞応募必須事項を入力するための機能が設けられている。

#### 【0021】

サービス提供者サーバ31～3Mは、懸賞広告提供者端末41～4Kからのデータとユーザ端末21～2Nからユーザによって登録されたユーザ情報を元にして懸賞広告応募スタンプラー用の懸賞広告リストを作成し、これをユーザ端末21～2Nに対して電子メールやwebアクセスにより送付する機能を持つサーバ装置である。

同時に、サービス提供者サーバ31～3Mは、通信ネットワーク10を介して懸賞広告提供者端末41～4Kと接続し、懸賞広告提供者からの懸賞広告情報を受信する機能を持つ。

#### 【0022】

懸賞広告提供者端末41～4Kは、通信ネットワーク10を介してサービス提供者サーバ31～3Mへ接続し、懸賞広告を送信する機能を持つコンピュータ（パソコン）、携帯電話端末、PDAなどの情報処理装置である。

また、懸賞広告提供者端末41～4Kは、サービス提供者サーバ31～3Mから提供される応募者情報を受信する機能を持ち、懸賞広告の応募が有ったとき、隨時あるいは懸賞広告が締め切りを終了した際、サービス提供者サーバ31～3Mから応募者情報を受信する。

#### 【0023】

本実施の形態では、まず、懸賞広告を配信するサービス提供者のサービス提供者サーバ31～3Mで、通信ネットワーク10を介した懸賞広告提供者の懸賞広告提供者端末41～4Kからの懸賞広告情報に基づき、懸賞広告の登録を行う（懸賞広告登録手段）。

この懸賞広告登録の懸賞広告情報では、懸賞および広告の内容に加えて、ターゲット層を規定するためのターゲット層情報として、ユーザの年齢、性別、住所

、職業、趣味などの情報を登録する。懸賞広告登録の際、懸賞広告提供者はサービス提供者に対して登録料を支払う。ただし、登録料は無償であってもかまわない。

#### 【0024】

また、サービス提供者サーバ31～3Mでは、通信ネットワーク10を介したユーザのユーザ端末21～2Nからのユーザ情報に基づき、懸賞広告配信サービスの利用登録を行う（ユーザ登録手段）。

ユーザが懸賞広告配信サービスの提供を登録する場合、例えば自分のユーザ端末21を用いて、サービス提供者が提供する懸賞広告配信サービスの利用希望を通信ネットワーク10を介して例えばサービス提供者サーバ31～3Mへ登録する。

この際、ユーザは名前、生年月日（年齢）、性別、住所、職業、連絡先電話番号、メールアドレス、応募の頻度、趣味など、懸賞広告の応募に必要とされる事項すなわちユーザ情報を登録する。

#### 【0025】

ユーザ端末21～2Nが、インターネットやイントラネットなどの通信ネットワーク10に接続を行うことができる携帯電話端末である場合の登録画面の一例を図2に示す。

なお、本実施の形態では、ユーザによる懸賞広告配信サービス登録が無償であることを前提としているが、有償であってもかまわない。

その後、サービス提供者サーバ31～3Mでは、ユーザがユーザ端末21～2Nから通信ネットワーク10を介したサービス提供者サーバ31～3Mのwebページへのアクセス、あるいはサービス提供者サーバ31～3Mから通信ネットワーク10を介したユーザ端末21～2Nへの電子メールにより、サービス提供者サーバ31～3Mに登録されている懸賞広告を取得し、必要に応じてその懸賞広告へ応募する。

#### 【0026】

このとき、サービス提供者サーバ31～3Mは、予め登録されている当該ユーザのユーザ情報を元にして、懸賞広告応募スタンプラーを構成する懸賞広告を

複数選択する（選択手段）。

そして、選択した懸賞広告の懸賞広告情報からなる懸賞広告リストをユーザ端末21に対して電子メールやwebアクセスを利用して送付する（リスト送付手段）。

#### 【0027】

本発明でいう懸賞広告応募スタンプラリーとは、懸賞広告リストに記載されている複数の懸賞広告のうちからユーザがいくつか選択して応募するという懸賞広告への応募方法である。

この懸賞広告応募スタンプラリーで用いる懸賞広告リストでは、当該ユーザのユーザ情報、例えば名前、生年月日（年齢）、性別、住所、職業、連絡先電話番号、メールアドレス、趣味などの情報に基づき、予め登録された各懸賞広告のターゲット層と当該ユーザとが合致している懸賞広告が選択される。また、ユーザ情報により予めユーザが設定した応募頻度に基づき懸賞広告リストで提供する懸賞広告数を決定してもよい。

#### 【0028】

これにより、各懸賞広告提供者から登録された各懸賞広告が、それぞれの懸賞広告のターゲット層とするユーザに対して確実に提供されるとともに、懸賞広告リストによりユーザに対して複数の懸賞広告が一括して提供される。

その後、その懸賞広告リストからユーザによりいくつかの懸賞広告が選択され、通信ネットワーク10を介して応募され、サービス提供者サーバ31～3Mで受け付けられる（応募受付手段）。

#### 【0029】

そして、懸賞広告に応募したユーザのユーザ情報やその懸賞応募に応じて収集された情報が、サービス提供者サーバ31～3Mから通信ネットワーク10を介して懸賞広告提供者の懸賞広告提供者端末41～4Kへ提供される（ユーザ情報送付手段）。

また、懸賞広告提供者やサービス提供者で当該懸賞広告ごとに抽選が行われ（抽選手段）、その抽選で当選した当選者に対して賞品が送付される（賞品管理手段）。

## 【0030】

サービス提供者サーバ31～3Mでは、各ユーザについて懸賞広告応募スタンプラリーの進行状況（懸賞広告リストでリストアップされた懸賞広告に対する応募状況）を常に把握し、すべての懸賞応募が終了した時に、賞品（オリジナル壁紙データや、着信メロディーデータなどの無形のデータを含む）を提供したり、さらに高度な懸賞への参加権利などの所定の特典をユーザに与えることにより、ユーザの参加意欲を向上させてもよい（特典付与手段）。

サービス提供者が、このような懸賞広告応募スタンプラリー制を導入することにより、ユーザは懸賞広告に対する関心が高まり、特典の獲得という新たな目的意識を持って複数の懸賞広告に応募することになる。またサービス提供者は、懸賞広告提供者による懸賞広告の登録、メンテナンス等に対する手数料により収益を得るようにもよい。

## 【0031】

次に、図3を参照して、本発明にかかる第1の実施の形態の動作について詳細に説明する。図3は第1の実施の形態にかかる動作を示すシーケンス図である。以下では、通信ネットワーク10としてインターネットを用い、ユーザ端末21としてネットワーク接続機能を持つ携帯電話端末を用い、懸賞広告提供者端末41としてPCを用いる場合を例として説明する。

図3において、まず懸賞広告提供者は懸賞広告提供者端末41からサービス提供者サーバ31へ通信ネットワーク10を経由してアクセスする（ステップA1）。この際、例えば電子メールやwebアクセスなどインターネットを介したアクセス手段が用いられる。

## 【0032】

これに応じてサービス提供者サーバ31では、懸賞広告提供者端末41からの懸賞広告情報を受信し、その懸賞広告をデータベース化して登録する（ステップA2：懸賞広告登録手段）。この際、懸賞広告提供者により予め設定されたその懸賞広告のターゲット層情報も、懸賞広告情報とともに登録される。また、懸賞広告提供者はサービス提供者サーバ31に対して懸賞広告を登録した手数料をサービス提供者へ支払う（ステップA3）。手数料決済の手段は、電子マネーを含

め、公知の決済手段を用いればよい。このようにして、ステップA1～A3までの処理は各懸賞広告提供者端末41～4Kごとに繰り返される（ステップA20）。この様子を図4に示す。

#### 【0033】

一方、ユーザはサービス提供者からの懸賞広告の提供を希望する場合、ユーザ端末21から通信ネットワーク10を経由してサービス提供者サーバ31へアクセスし、サービスの利用登録を行う（ステップA4）。この際、例えばwebアクセスや電子メールなどインターネットを介したアクセス手段が用いられる。

サービス提供者サーバ31では、このサービス利用登録でユーザ端末21から入力されたユーザ情報（例えば、名前、生年月日／年齢、性別、住所、職業、連絡先電話番号、メールアドレス、趣味などの情報）をデータベース化して登録する（ステップA5：ユーザ登録手段）。

ユーザは、ユーザ端末21を使用して例えば図5に示すようなユーザ情報を登録する。このサービス利用登録の様子を図6に示す。

#### 【0034】

サービス提供者サーバ31は、ステップA2で登録された懸賞広告情報（ターゲット層情報を含む）と、ステップA5で登録されたユーザ情報を元にして、そのユーザ情報と合致する懸賞広告を複数選択する（選択手段）。そして、懸賞広告スタンプラリーで用いる懸賞広告リストを作成し、ユーザ端末21に電子メールやwebアクセスなどインターネットを介したアクセス手段を利用して送付する（ステップA6：リスト送付手段）。

#### 【0035】

電子メールを用いる具体例としては、特定のユーザに対して電子メールを使って懸賞広告情報を個別に配信するメールマガジン（mail magazine）を活用する方法や、電子メールの同報通信機能を用いた電子掲示板的なサービスであるメーリングリスト（mailing list）を活用する方法もある。

またwebページを用いる場合は、ユーザによるサービス利用登録の際に各ユーザで個別のIDやパスワードを発行しておき、webアクセス時にこれらIDやパスワードでユーザ認証を得た上で、そのユーザに個別の懸賞広告リストを閲

覽させればよい。

#### 【0036】

ユーザに合致した懸賞広告を選択する際、予めユーザのユーザ情報で指定された応募頻度を元にして、懸賞広告リストに含める懸賞広告数を決定する。

例えば、図5に示すユーザ情報は「懸賞広告応募の頻度」が週3回までとなっているので、サービス提供者サーバ31は、1週間に1度、懸賞広告3件までを限度として懸賞広告リストを作成し、懸賞広告スタンプラリーを提供することになる。

#### 【0037】

これに対してユーザは、懸賞広告リストで提供された複数の懸賞広告のうちからいくつかを選択し応募する。

このとき、ユーザ端末21から通信ネットワーク10を介してサービス提供者サーバ31へのアクセスし、懸賞必要事項（ユーザ情報以外に必要な、クイズの答えや、アンケートなどの必須事項）をサービス提供者サーバ31へ送信して応募する（ステップA7）。

#### 【0038】

ユーザがWebアクセスで登録を行う場合、利用者はWebページで表示された懸賞広告リストに基づきサービス提供者サーバ31内の懸賞広告情報にアクセスすることができる。

また、電子メールで懸賞広告リストが送付される場合、ユーザ端末21に設かれているHTMLメール閲覧機能や、記載されているURLを検出してリンクできる機能を用いて、サービス提供者サーバ31内の懸賞広告情報にアクセスすることができ、ユーザが容易に入力作業を行える。懸賞広告スタンプラリーにアクセスしている様子を図7に示す。

#### 【0039】

サービス提供者サーバ31では、このようにしてステップA7でユーザから入力された懸賞必要事項に基づき懸賞広告への応募を受け付け（応募受付手段）、その懸賞必要事項やステップA5で予め登録されているユーザ情報を応募者情報として、その懸賞広告に対応する懸賞広告提供者端末41へ、通信ネットワーク

10を介して送付する（ステップA8：ユーザ情報送付手段）。

またサービス提供者サーバ31では、このような懸賞広告への応募に基づき各ユーザごとに懸賞広告スタンプラーの応募状況を常に把握し、懸賞広告リストでリストアップされている規定数の懸賞広告応募が達成されていない場合は（ステップ12：YES）、ステップA6に処理を戻す。これら、ステップA6、A7、A8の動作は規定数の懸賞広告応募がすべて実施されるまで繰り返すことになる（ステップA30）。

#### 【0040】

懸賞広告提供者端末41では、サービス提供者サーバ31からの応募者情報を受信し、その応募者情報に対応する各ユーザを懸賞広告への応募者として登録する（ステップA9）。そして、所定のタイミングで各応募者情報の中から抽選を行い（ステップA10：抽選手段）、その当選者に対して懸賞賞品の送付手続きを行う（ステップA11：賞品管理手段）。

これにより、郵送／宅配ネットワーク15を使用して当選者へ賞品が送付される（ステップA15）。この様子を図8に示す。

#### 【004.1】

サービス提供者サーバ31では、規定数の懸賞広告応募が達成された場合（ステップA12：YES）、そのユーザを規定数懸賞応募者として登録し、所定の特典、ここでは高度な懸賞への参加権利を付与する（特典付与手段）。

そして、所定のタイミングで各規定数懸賞応募者の中から高度な懸賞の抽選を行い（ステップA13：抽選手段）、その当選者に対して懸賞賞品の送付手続きを行う（ステップA14：賞品管理手段）。これにより、郵送／宅配ネットワーク15を使用して当選者へ賞品が送付される（ステップA15）。この様子を図9に示す。

#### 【004.2】

このように、本実施の形態では、サービス提供者サーバ31～3Mを設けて、予め登録された個々のユーザのユーザ情報を元にして各懸賞広告から当該ユーザに合致する懸賞広告をそれぞれ選択し、選択された当該ユーザに合致する複数の懸賞広告の懸賞広告情報をもつた懸賞広告リストを対応するユーザ端末21～2

Nへ送付し、これらユーザ端末21～2Nから懸賞広告リストの懸賞広告に対するユーザの懸賞応募を受け付け、懸賞応募を受け付けたユーザのユーザ情報を当該懸賞広告への応募者情報として対応する懸賞広告提供者端末41～4Kへ送付するようにしたものである。

これにより、懸賞広告提供者にとって所望のターゲット層のユーザに対して効果的に広告を実施でき、またユーザは懸賞広告リストに基づき複数の懸賞広告へ容易に応募でき懸賞広告への応募を促進できる。

#### 【0043】

また、サービス提供者サーバ31～3Mでは、予め登録しておいたユーザ情報を応募者情報として送付するようにしたので、個々の懸賞広告への応募の際にユーザがユーザ情報を毎回入力する必要がなくなり、応募時におけるユーザの作業負担を大幅に軽減でき、応募を促進できる。

また、懸賞広告提供者は、懸賞広告情報を懸賞広告提供者端末41～4Kからサービス提供者サーバ31～3Mへ登録するだけで、所望のターゲット層のユーザ情報を効率よく収集でき、懸賞広告提供者自身がサーバを管理運営する場合と比較して、その作業負担や経費を大幅に軽減できる。

#### 【0044】

またサービス提供者サーバでは、当該ユーザのユーザ情報で予め指定された応募頻度に応じて懸賞広告リストで提供する懸賞広告数を決定するようにしたので、ユーザの要求に応じた程度で適切に懸賞広告を提供できる。

またサービス提供者サーバでは、懸賞広告リストの懸賞広告に対する当該ユーザによる応募の回数を管理し、その応募回数が規定数に達したユーザに対して所定の特典を付与するようにしたので、ユーザの参加意欲をさらに向上させることができ、より多くのユーザ情報を懸賞広告提供者へ提供できる。

#### 【0045】

ユーザ端末としては、インターネット接続機能を持っている端末装置であればいずれでもよい。

特に、図2や図7に示したように、ユーザ端末21～2Nとして携帯電話端末を用いることにより、時間や場所に制限されることなくユーザが極めて容易に応

募することができ、懸賞広告への応募をさらに促進できる。

#### 【0046】

次に、図10を参照して、本発明にかかる第2の実施の形態について詳細に説明する。図10は第2の実施の形態にかかる懸賞広告サービスシステムの動作を示すシーケンス図である。

本実施の形態は、前述した第1の実施の形態において、懸賞広告の賞品や懸賞広告スタンプラリー全達成の際の懸賞賞品として、着信メロディーや、壁紙（待ちうけ画面データ）、プログラム（Javaアプレットなど）などの電子データを用いる場合を示している。図10のステップB1～B15は、前述した図3のステップA1～A15にそれぞれ対応しており、そのうちステップB11、B13～B16のみがステップA11、A13～A16と異なる。

#### 【0047】

ステップB10での抽選の実施に応じて懸賞賞品をユーザ端末21へ送付する際、通信ネットワーク10を介して電子データからなる懸賞賞品を送付する（ステップB11：賞品管理手段）。またステップ13での抽選についても上記と同様にして、通信ネットワーク10を介して電子データからなる懸賞賞品を送付する（ステップB14：賞品管理手段）。

これにより、懸賞賞品は、通信ネットワーク10を介してユーザ端末21へ転送され（ステップB15）、ユーザのユーザ端末21で受信される（ステップB16）。この様子を図11、図12に示す。図11は懸賞広告提供者端末41からユーザ端末21に電子データを送付する場合である。図12はサービス提供者サーバ31からユーザ端末21に電子データを送付する場合である。

#### 【0048】

このように、本実施の形態では、懸賞広告提供者端末41サービス提供者サーバ31で、懸賞の賞品として電子データからなる賞品を通信ネットワークを介して当選ユーザのユーザ端末へ送信するようにしたので、第1の実施の形態で示した郵送／宅配ネットワーク15が不要となり、懸賞広告に必要な費用を大幅に削減できる。

#### 【0049】

次に、図13を参照して、本発明にかかる第3の実施の形態について詳細に説明する。図13は第3の実施の形態にかかる懸賞広告サービスシステムの動作を示すシーケンス図である。

本実施の形態は、前述した第1の実施の形態において、懸賞広告提供者に代わって、サービス提供者が懸賞賞品の抽選までを代行するようにしたものであり、ステップC1～C7, C11～C15については、図3のステップA1～A7, A11～A15と同じである。なお本実施の形態は、前述した第2の実施の形態と組み合わせることもできる。

#### 【0050】

サービス提供者サーバ31では、ステップC7におけるユーザからの応募と一緒に応募者データベースを作成して、ユーザが応募した懸賞ごとに抽選を実施する（ステップC8：抽選手段）。

そして、その抽選結果に応じて応募者情報および当選者情報を懸賞広告提供者端末41に送付する（ステップC9：当選者情報送付手段）。これを受信した懸賞広告者端末は（ステップC10）、その応募者情報や当選者情報に基づき懸賞賞品を当選者ユーザに送付する（ステップC11）。

このように、各懸賞広告について抽選をサービス提供者サーバ31で行うようにしたので、懸賞広告者側の作業負担を大幅に軽減できる。

#### 【0051】

##### 【発明の効果】

以上説明したように、本発明は、懸賞広告を提供する懸賞広告提供者側の懸賞広告提供者端末および懸賞広告に応募するユーザ側のユーザ端末と通信ネットワークを介して各種情報をやり取りすることにより、懸賞広告提供者からの懸賞広告を通信ネットワーク上で実施するサービス提供者サーバを設けて、懸賞広告提供者端末から受信した懸賞広告情報に基づき各懸賞広告をそれぞれ登録し、ユーザ端末から受信したユーザ情報に基づき懸賞広告サービスを利用するユーザをそれぞれ登録し、登録された個々のユーザのユーザ情報を元にして各懸賞広告から当該ユーザに合致する懸賞広告をそれぞれ選択し、選択された当該ユーザに合致する複数の懸賞広告の懸賞広告情報からなる懸賞広告リストを対応するユーザ端

末へ送付するようにしたものである。

【0052】

そして、サービス提供者サーバで、ユーザ端末から懸賞広告リストの懸賞広告に対するユーザの懸賞応募を受け付け、懸賞応募を受け付けたユーザのユーザ情報を当該懸賞広告への応募者情報として対応する懸賞広告提供者端末へ送付するようにしたものである。

したがって、懸賞広告提供者にとって所望のターゲット層のユーザに対して効果的に広告を実施でき、またユーザは複数の懸賞広告へ容易に応募でき懸賞広告への応募を促進できる。さらに、予め登録しておいたユーザ情報を応募者情報として送付するようにしたので、応募時におけるユーザの作業負担を大幅に軽減でき、応募を促進できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施の形態にかかる懸賞広告サービスシステムを示すブロック図である。

【図2】 ユーザ端末として携帯電話端末を用いた場合の登録画面例である

【図3】 第1の実施の形態にかかる動作を示すシーケンス図である。

【図4】 懸賞広告情報の登録処理を示す説明図である。

【図5】 ユーザ端末として携帯電話端末を用いた場合のサービス利用登録画面例である。

【図6】 サービス利用登録処理を示す説明図である。

【図7】 ユーザ端末として携帯電話端末を用いた場合の懸賞広告スタンプラリー（懸賞広告リスト）画面例である。

【図8】 郵送／宅配ネットワークを介した懸賞広告提供者からの賞品送付処理を示す説明図である。

【図9】 郵送／宅配ネットワークを介したサービス提供者からの賞品送付処理を示す説明図である。

【図10】 第2の実施の形態にかかる動作を示すシーケンス図である。

【図11】 通信ネットワークを介した懸賞広告提供者からの賞品送付処理

を示す説明図である。

【図12】 通信ネットワークを介したサービス提供者からの賞品送付処理を示す説明図である。

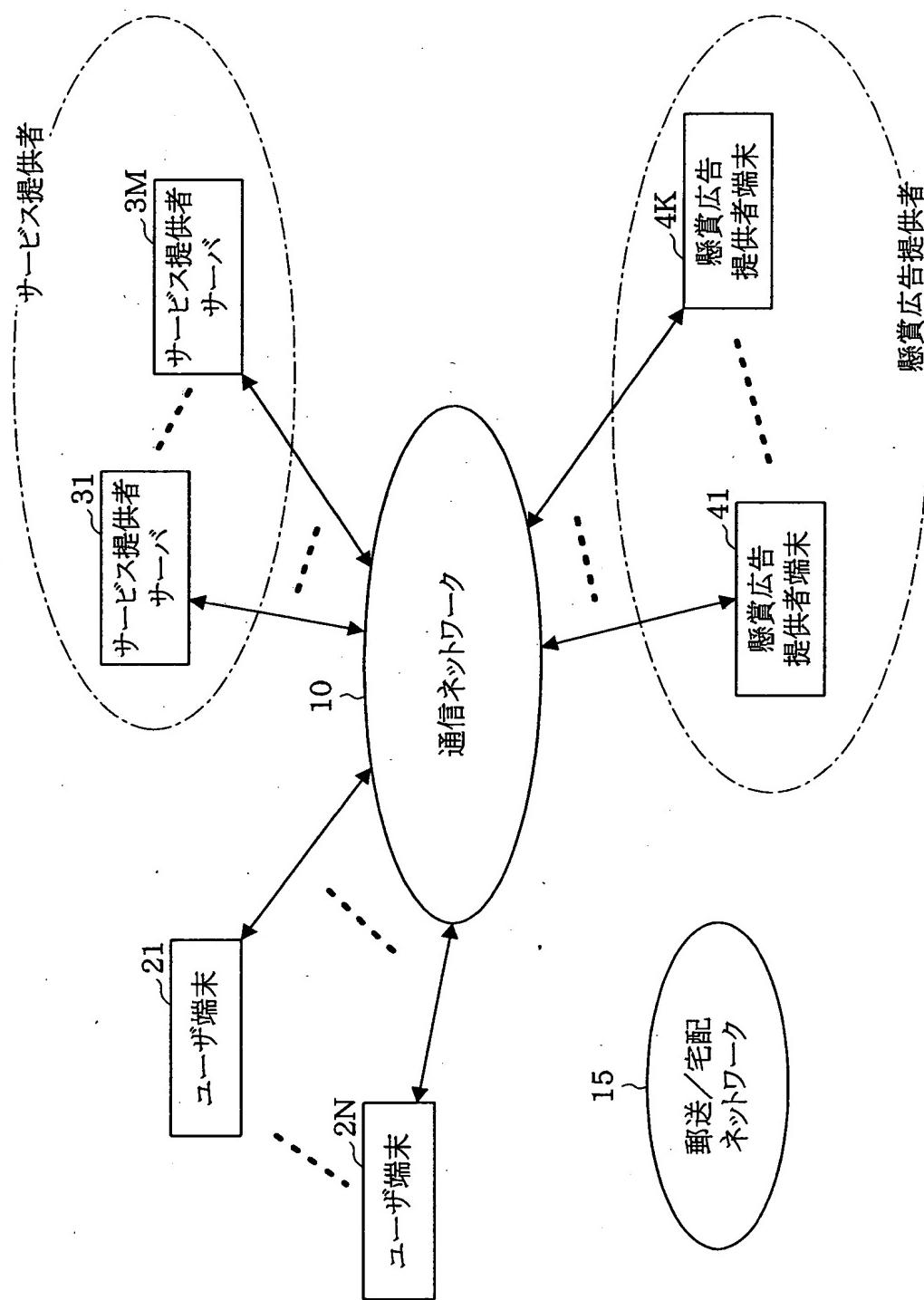
【図13】 第3の実施の形態にかかる動作を示すシーケンス図である。

【符号の説明】

10…通信ネットワーク、15…郵送／宅配ネットワーク、21～2N…ユーザ端末、31～3M…サービス提供者サーバ、41～4K…懸賞広告提供者端末

【書類名】図面

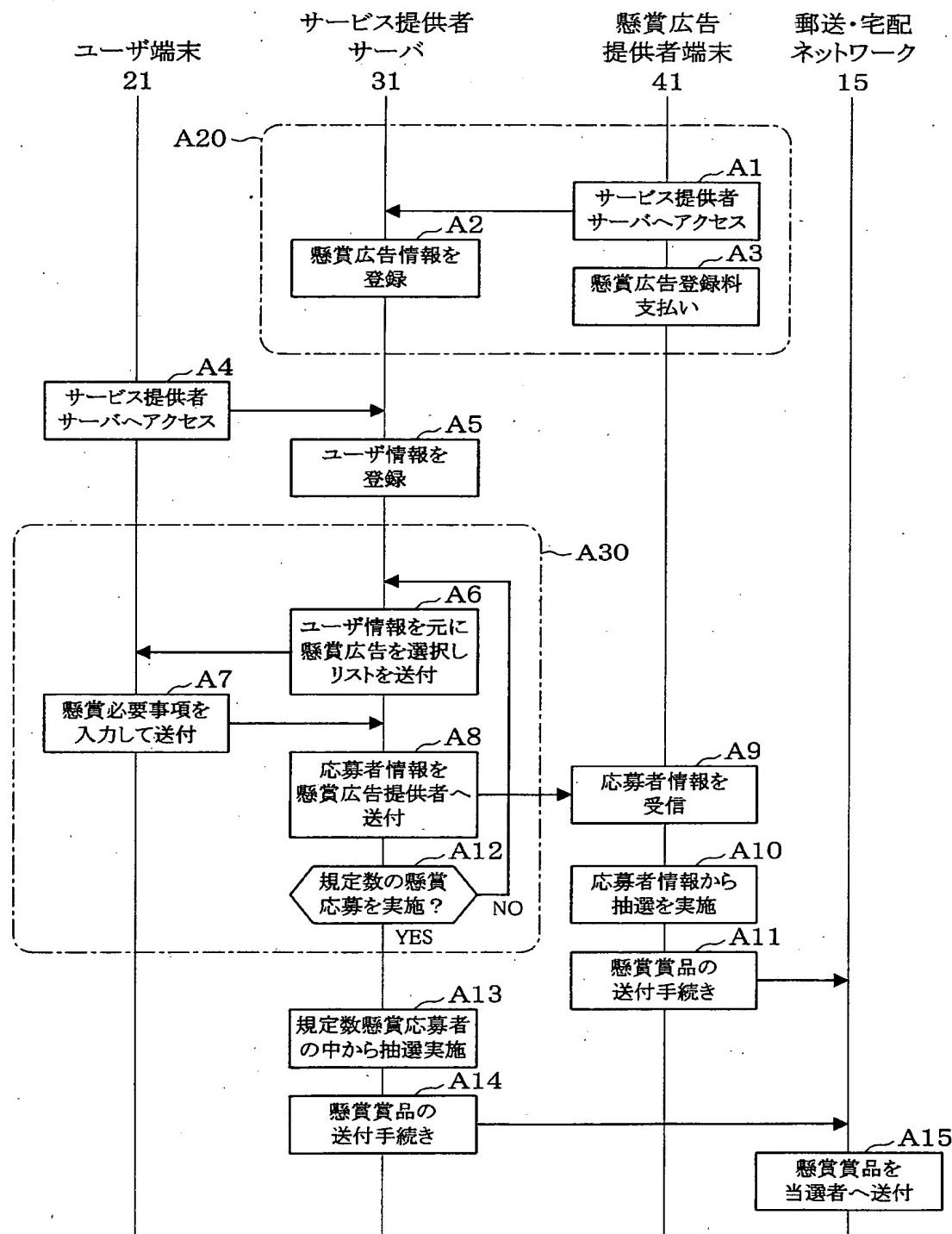
【図1】



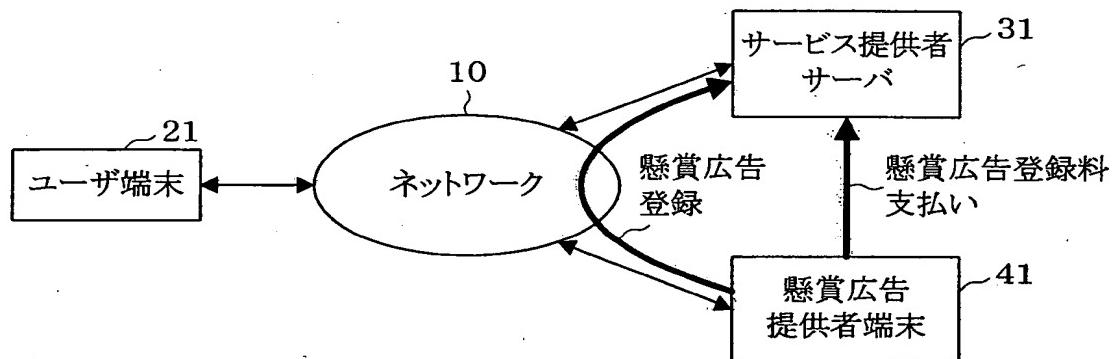
【図2】

名前 懸賞 太郎  
生年月日 1974/04/01  
職業 学生  
メールアドレス  
xxx@xxx.xx.xx  
応募の頻度  
 週1回まで  
 週3回まで  
 週5回まで  
 無制限  
郵便番号 〒000-0000  
住所 神奈川県横浜市…  
▼

【図3】



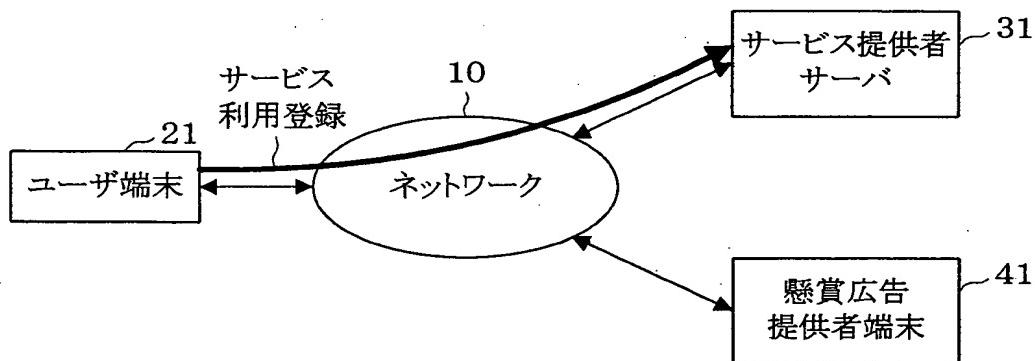
【図4】



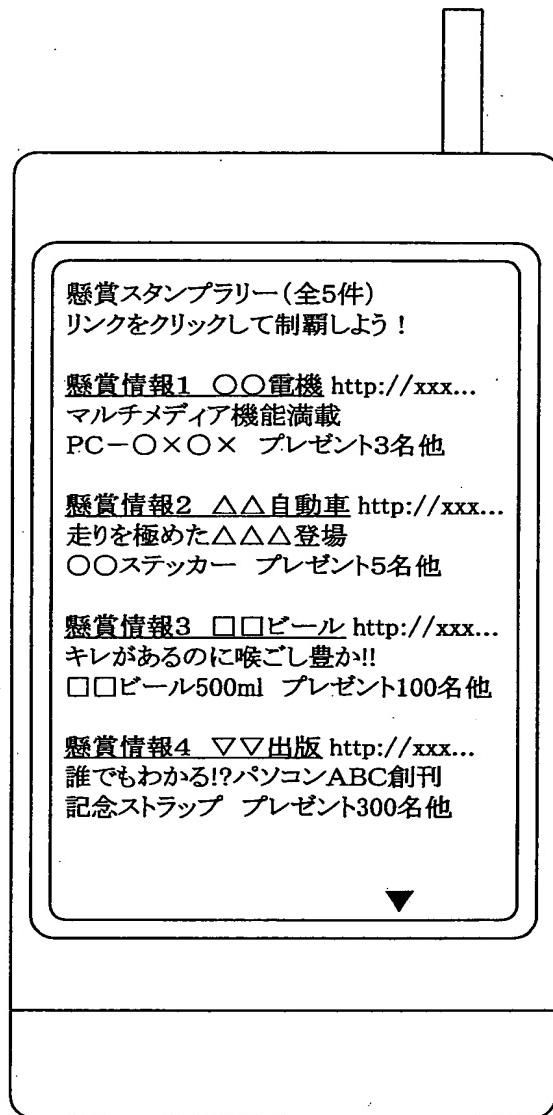
【図5】

懸賞 太郎プロフィール
性別 男性
年齢 26歳(1974/4)
住所 神奈川県横浜市…
自動車 乗る
通勤・通学 電車
懸賞広告応募の頻度 週3回まで
懸賞参加率 3/5
:

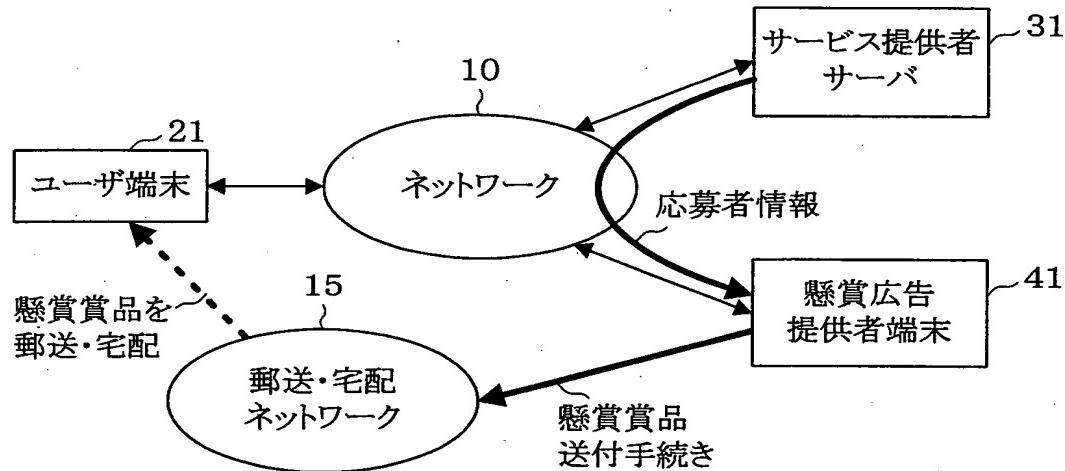
【図6】



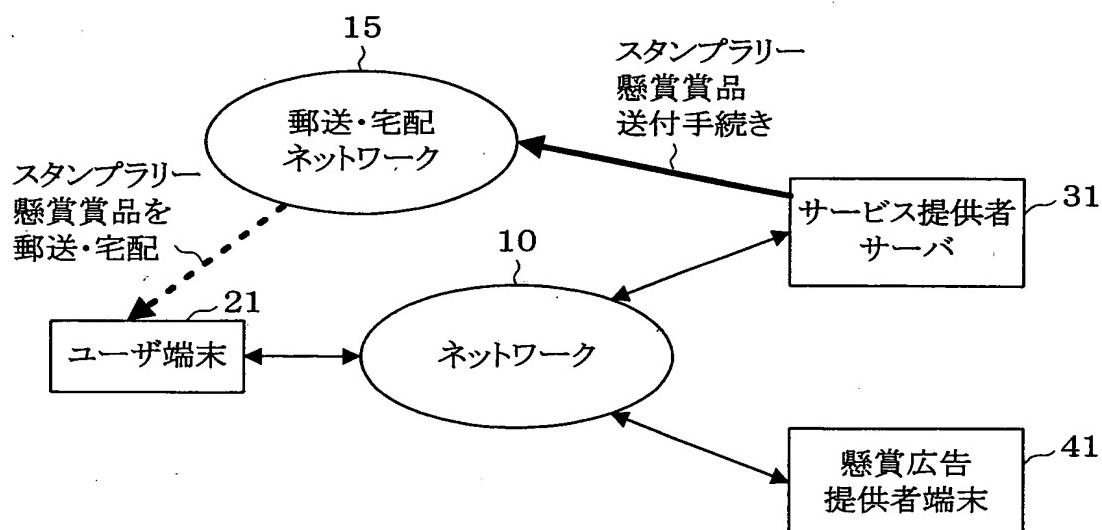
【図7】



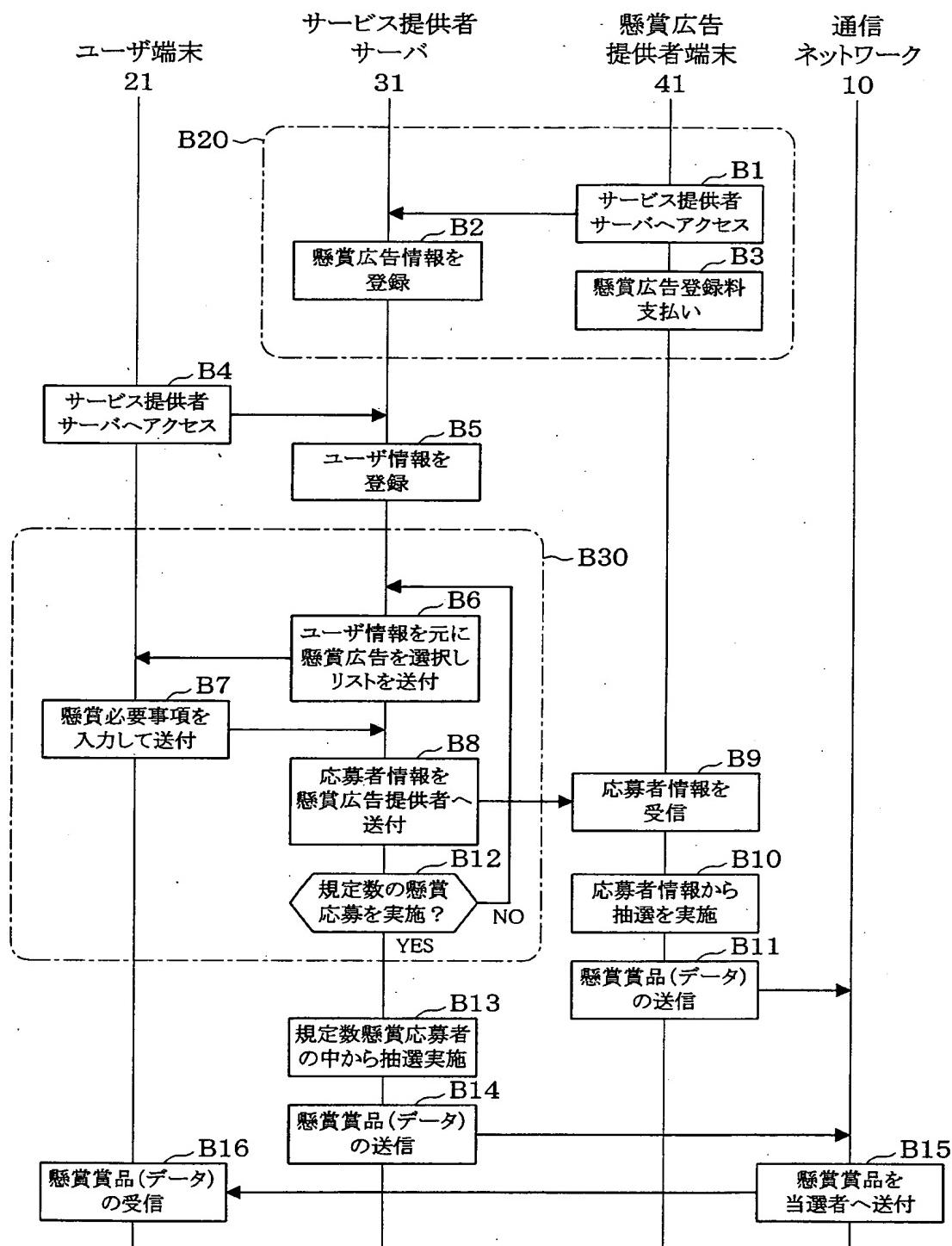
【図8】



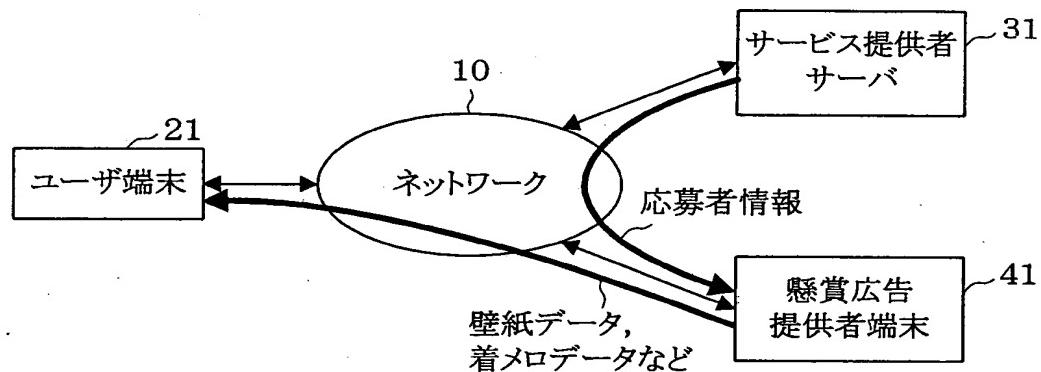
【図9】



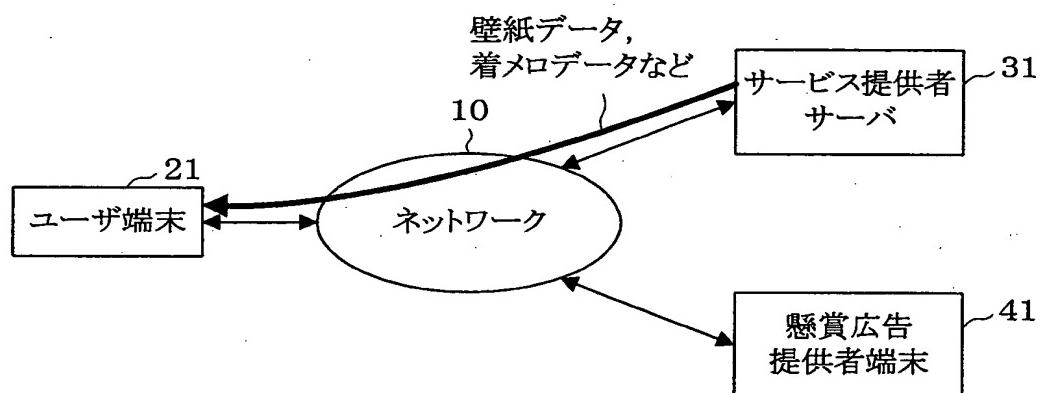
【図10】



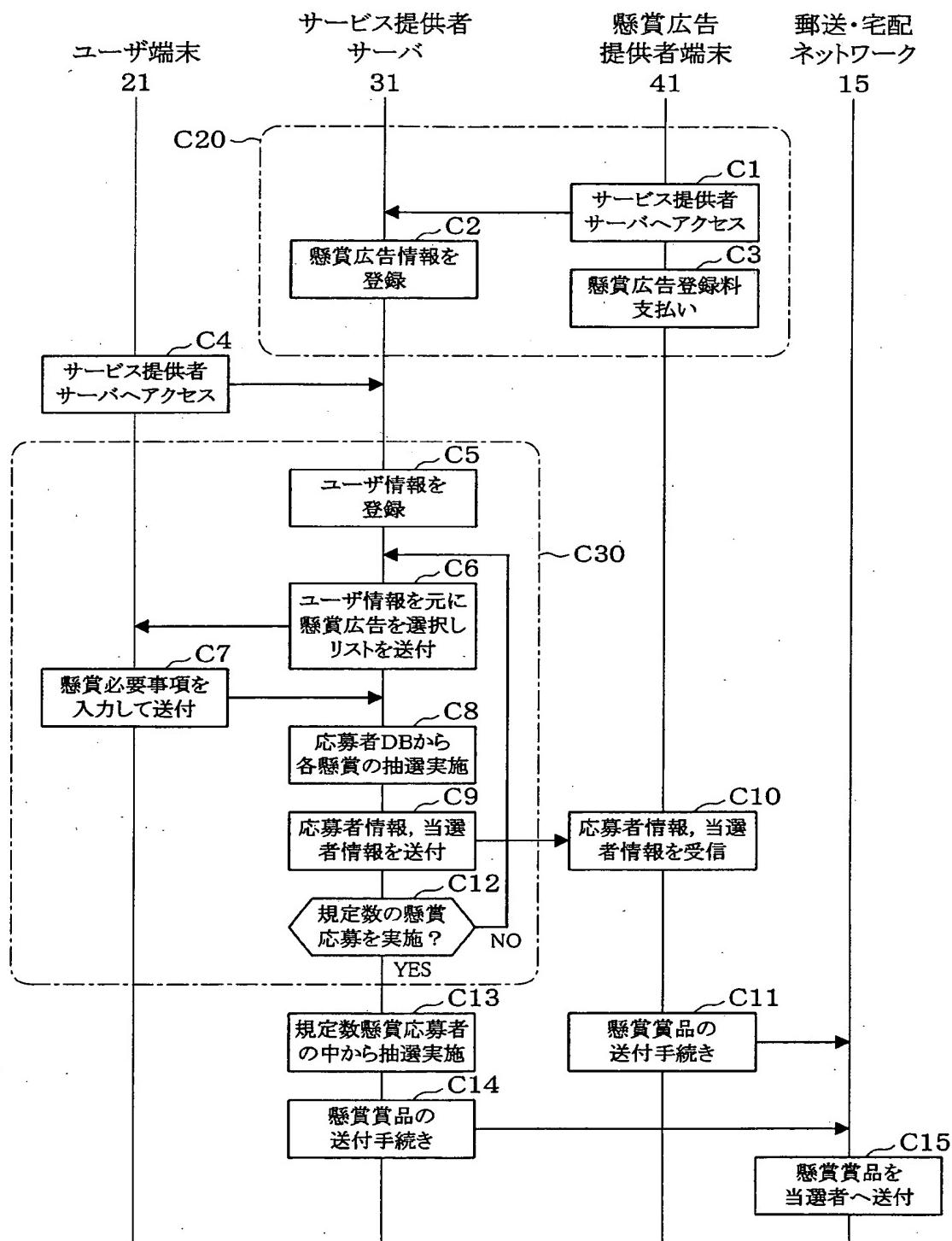
【図11】



【図12】



【図13】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 所望のユーザ層に対して効果的に広告を実施でき、またユーザが複数の懸賞広告へ容易に応募できるようにする。

【解決手段】 サービス提供者サーバ31～3Mでは、予め登録された個々のユーザのユーザ情報を元にして各懸賞広告から当該ユーザに合致する懸賞広告をそれぞれ選択し、選択された当該ユーザに合致する複数の懸賞広告の懸賞広告情報からなる懸賞広告リストを対応するユーザ端末21～2Nへ送付する。そして、ユーザ端末21から懸賞広告リストの懸賞広告に対するユーザの懸賞応募を受け付け、懸賞応募を受け付けたユーザのユーザ情報を懸賞広告への応募者情報として対応する懸賞広告提供者端末41～4Kへ送付する。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝五丁目7番1号

氏 名 日本電気株式会社



Creation date: 04-08-2004  
Indexing Officer: DLY - DARATH LY  
Team: OIPEScanning  
Dossier: 10046782

Legal Date: 04-08-2004

No.	Doccode	Number of pages
1	ECBOX	1

Total number of pages: 1

Remarks:

Order of re-scan issued on .....